

## ニセコ町

大自然に囲まれた魅力あふれるまち

### ～ニセコ町について～

人口5,032人(令和6年9月末時点)、後志管内のほぼ中央に位置するニセコ町。ニセコエリアを象徴する羊蹄山をはじめ、雄大なニセコ連山に囲まれ、四季折々に豊かな自然を楽しむことができます。このような豊かな自然環境から、観光と農業が町の基幹産業となっています。

2001年に全国で初めて制定された自治基本条例である「ニセコ町まちづくり基本条例」により、情報共有・住民参加のまちづくりを進めています。町民のみならずをはじめとするたくさんの人の知恵や意見をまちづくりに生かし、一緒に課題解決に取り組み、「住むことが誇りに思えるまち」を目指しています。



### 観光

夏には登山やラフティングなど、ニセコ町の自然を肌で感じる事ができるさまざまなアウトドアスポーツ。また、冬には世界に誇るパウダースノーを楽しむことができるスキーやスノーボードなどといったウィンタースポーツ。そして、疲れた体を癒しながらゆっくりと過ごすことができる、バラエティー豊かな泉質の温泉。一年を通して、ニセコ町らしい自然を体感するたくさんの人でにぎわっています。

また、町ではニセコ町へ遊びに来ていただいた人に楽しんでいただくことはもちろん、ニセコ町で暮らす町民も生活を楽しみ豊かに暮らしていけるよう、地域の環境や文化などを守る取り組みとして「持続可能な観光」にも取り組んでいます。



### 農業

およそ2,000haの畑で、ニセコ町の気候や地形を生かして生産される農作物。馬鈴薯や米、メロン、アスパラ、トマト、ゆり根、ブロッコリーなど多様な種類が生産されています。特に馬鈴薯やメロン、アスパラは上質で味が良いことで有名です。安全安心でおいしい農作物を生産するため、土づくりや環境と調和したクリーン農業にも取り組んでいます。町内で生産される農作物は、道の駅ニセコビュープラザ直売会で購入できるほか、町内飲食店でも味わうことができます。

また、道の駅ニセコビュープラザでは農作物のほか、ニセコ町産生乳で作られたスイーツやチーズなどの乳製品、ニセコ町産米100%使用の日本酒、ビールやワインなどの地酒を販売しています。



### ニセコ町のまちづくり

豊かな自然を後世につないでいくため環境政策に取り組み、2014年に環境モデル都市に選定されました。また、景観条例などを制定し、豊かな自然や良好な景観を維持するために自然環境と調和したまちづくりを実施しています。さらに、2018年にはSDGs未来都市に選定され、ニセコ町の環境を生かして、経済や社会が循環する取り組みも進めています。令和5年度に策定した第6次ニセコ町総合計画では「こども未来共創都市ニセコ～ニセコ町の美しい景観と自然を未来のこどもたちへ～」を基本理念としています。

大正時代にニセコ町有島の地で、自ら所有する農場を小作人に無償開放したことで知られる有島武郎の遺訓である「相互扶助」の精神は、ニセコ町のまちづくりに脈々と受け継がれており、住民自治をさらに進め、次世代につなげていきます。

